

聴覚障害学生向け実技演習リアルタイム支援システムSZTAP

Support System for Teaching Practical Skills to Students with Hearing Impaired Students.

- SynchroniZed Tabletop Projection system: SZTAP -

産業技術学部総合デザイン学科・教授

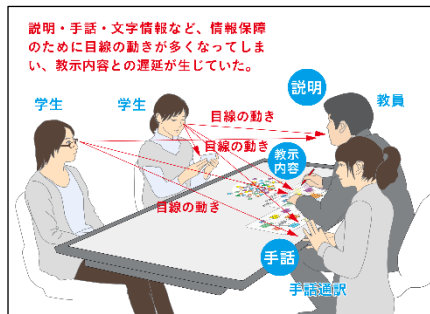
鈴木 拓弥

キーワード

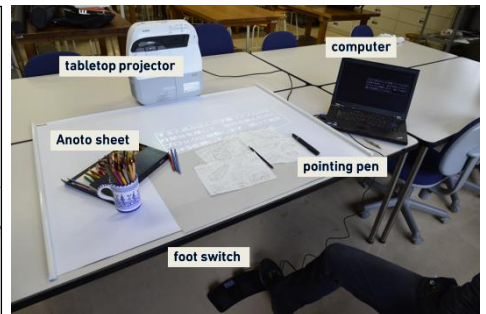
聴覚障害, 実技, 演習, 情報保障, 教示支援, 字幕, リアルタイム, SZTAP

研究概要

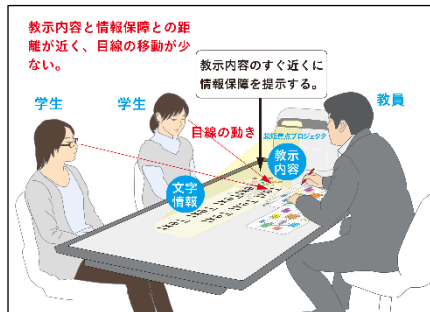
聴覚障害学生に対する実技演習においては、教員の手元で行われる実演内容と音声による補足説明を同時に行うことはできません。学生は手元の操作と情報保障を交互に確認する必要があり、実演と情報保障との距離の隔たりやタイミングの遅延が授業理解を妨げてきました。この阻害要因を取り除くため、口頭で説明する内容を字幕などの視覚的な情報に置き換え、実技演習を教示する教員の手元に直接表示する手法を開発しました。



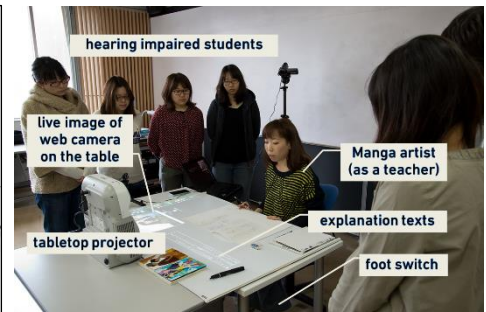
実演と情報保障との隔たり



SZTAPの構成



実演と情報保障との一致



外部講師によるSZTAPを用いた演習の様子

応用例・用途

- ・聴覚障害学生対象の実技演習における教示支援
- ・机上での実演を伴う演習における教示支援

